

伊奈学園総合高等学校同窓会 2017年度定期総会

日時：2017年9月2日（土） 17:30～

場所：県民活動総合センター 307セミナー室

式次第

○開会挨拶

○議案審議

- ・ 議案第1号 2016年度事業報告
- ・ 議案第2号 2016年度決算報告（案）
- ・ 議案第3号 2016年度監査報告（案）
- ・ 議案第4号 2017年度事業計画（案）
- ・ 議案第5号 2017年度予算計画（案）
- ・ 議案第6号 2018年度事業計画（案）
- ・ 議案第7号 2018年度予算計画（案）

○人事案

- ・ 2017年度役員人事（案）
- ・ 2018年度役員人事（案）
- ・ 理事名簿（2017年3月31日現在）

○その他報告事項

- ・ いなほ基金の廃止について

○閉会挨拶

議案第 1 号 2016年度事業報告

1 一般活動報告

- 2016年6月11日（土）18:00～21:30 第1回四役会
2016年7月9日（土）18:00～21:30 第1回理事会
2016年9月4日（日）13:00～15:15 定期総会
2017年1月9日（日）16:00～20:00 第2回四役会
2017年2月5日（日）17:30～20:00 第2回理事会
2017年3月14日（火）15:30～16:00 第31期卒業生 同窓会入会式

2 委員会活動報告

2.1 会報誌編集委員会

2016年8月に inajin38号を発行した。

伊奈学園創立 30 周年を機に発行回数を年 1 回（夏）とし、配布対象を正会員として配布をしている。これに伴い、以前のルールに沿って卒業後 11 年目以降の継続送付会費を収めた正会員に対して、公平を期するために、支払った継続送付会費を全額返還する（もしくは同窓会に寄付して頂きたい）旨本誌に記載している。2016 年度は 1 名の返金希望があり、全額を返した。なお、返金を開始した 2012 年度からの累計で 22 名に返金を行い、6 名から寄付の申し出があった。継続送付会費を収めた正会員は 132 名おり、残り 104 名について返金または寄付のどちらを希望するか不明となっている。

ここ数年懸念されていた製作スタッフへの負担は体制改革により大分軽減されており、依然として製作スタッフの不足は否めないものの、安定的な発行が可能となりつつある。また、編集委員会単独でのトップページ人選等の回避を試みて、四役会、理事会でのチェック機会を増やしたこと、諸事情により会報誌の送付を望まない正会員がいたことに配慮し、送付中止の要望を受け付ける旨を返信用はがきで対応すること、学校渉外部との連携の強化を達成した。

2.2 会員名簿維持管理委員会

2016 年 3 月に卒業し、新たに同窓会の正会員に加わる 30 期生 748 名を会員名簿に追加した。

2017年3月末現在の正会員数および2016年度の会員名簿の更新状況は別紙1-1のとおり。

会員名簿維持管理の為の設備の更新を行った。（別紙1-2参照）

会員名簿に対し市町村合併に伴う住所変更処理を行った。

2.3 ウェブサイト維持管理委員会

2016年度のウェブサイト更新実績およびウェブサイトへのアクセス統計は、別紙2のとおり。その他、以下の取り組みを行った。

- ・旧サーバー（arena）の解約（2017年3月末）
- ・新ドメイン取得による、四役・委員会専用メールアドレスの設定・配布
- ・新ドメインによるメーリングリストの見直し
- ・各書類のウェブ活用推進 ※Google スプレッドシート（Google のエクセルに該当）
- ・サイボウズ（無料アカウント）などを活用し、四役内の承認・臨時議事などをウェブ上でやり取りできるよう推進

- ・ウェブサイト維持管理委員会の事業見直し

2.4 ホームカミングパーティ運営委員会

2016年10月1日（土）に第20期のホームカミングパーティを開催した。開催状況と収支報告は別紙3-1別紙3-2のとおり。

20期生が卒業して10年が経過したことから「未来へのハガキ」を返却した。高校卒業後10年ぶりに届く自分自身からのハガキは、高校生当時を思い出すきっかけとなり、その思いをぜひ同窓会活動に生かしてほしいと考えている。

送付に際しては、名簿管理上で住所が有効な人を対象とし、料金別納郵便を利用して切手貼付の手間を省く。また、予算上は定型外郵便料金（120円）を見込んだが、ハガキの表面下半分が空いていることから、ハガキをそのまま返送した。

ハガキの表面下半分には、改めて同窓会に興味を持ってもらい、Inajinの購読やウェブサイトへのアクセス増加につながることを期待して、同窓会ウェブサイトのURLおよびQRコード、同窓会30周年記念事業の案内、などを印刷した。

2.5 先輩と夢を語ろう実行委員会

2016年11月20日（木）15時から伊奈学園にて希望者を対象として、卒業生による講演会を開催した。開催状況は別紙4-1・2のとおり。

なお、開催にあたっては、同窓会ウェブサイトに講師募集の掲載を行い、同窓会正会員の中から広く講師を募集した。

2.6 年次活動推進委員会

2.6.1 理事の管理

人事案「理事名簿（2017年3月31日現在）」のとおり、72名の理事が在籍している。

名簿および理事MLの登録状況は以下のとおり。

ML (riji@ina-doso.net) 登録	54件
名簿 (Form-mailer) 登録	44件
メールアドレスのみ	10件
連絡先不明	18件
計	72件

2.6.2 理事MLの整理

同窓会ウェブサイトのサーバー移行に伴い旧サーバー（Web Arena）に登録されたアドレスの利用者を確認し、新サーバー（Xserver）で今後継続して使用するMLとして整備した。

■旧MLのメールアドレスの移行結果

新ML (riji@ina-doso.net) に移行	22件
削除	
退任	4件
使用者重複	1件
宛先無効	6件
利用者不明	7件
新アドレスに移行	5件
四役	14件
計	59件

■新 ML の登録状況

旧 ML (nennji-riji@inagakuen.on.arena.jp) から移行	22 件
(うち、管理用 (四役))	(2 件)
追加	32 件
計	54 件

2.6.3 理事説明会の開催

2017 年 3 月 26 日 (日) に 31 期の新入理事を対象とした説明会を開催した。開催状況は別紙 5 のとおり。

2.7 いなじん交流推進委員会

卒業生同士の交流を目的として、2016 年 5 月 22 日 (日) と大人のいなほ祭内にて「いなじんたまり Bar」を開催した。開催状況は別紙 6 のとおり。

2.8 会則改正検討委員会

2016 年度に検討する課題は無かった。

2.9 同窓会 30 周年記念事業実行委員会

2016 年 10 月 2 日 (日) 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 創立 30 周年記念事業、通称「大人のいなほ祭」を開催した。当日の来場者は約 3,000 名。会場の利用状況は、小ホール出演：7 組、音楽スタジオ：1 組、セミナー室：10 組、内モール出店：15 組、内モールアトラクション：(人力車) 1 組、外モール出店：4 組、視聴覚室 (いなじんたまり bar) 出店：3 組、テニスコート：8 チーム (4 面)、体育館：1 組だった。

当日は J:COM テレビの取材が入り、後日オンエアされた。

今年度の主な活動は下記のとおり。

事業収支決算書等は別紙 7 のとおり。その他の詳細はウェブサイトに掲載した。

2016 年 5 月 22 日 (日) 第 3 回実行委員会開催

2016 年 6 月 11 日 (土) 第 1 回四役会にて事業内容・予算 (修正案) の審議

2016 年 7 月 6 日 (水) 出演者・出店者現地説明会事前打ち合わせ【18:30 より】

2016 年 7 月 10 日 (日) 出演者・出店者現地説明会【13:30 より】

2016 年 7 月 9 日 (土) 第 1 回理事会にて事業内容・予算 (修正案) の審議【18:00 より】

2016 年 9 月 3 日 (土) 小ホール打ち合わせ【14:00 より】

出演者・出店者第 2 回説明会【18:00 より】

2016 年 9 月 4 日 (日) 通常総会にて事業内容・予算 (修正案) 審議

2016 年 9 月 9 日 (日) 第 4 回実行委員会開催【18:00～けんかつ・209 セミナー室】

2016 年 10 月 1 日 (土) 前日準備 12:00 より

2016 年 10 月 2 日 (日) 「伊奈学園同窓会創立 30 周年記念事業」開催【9:00 より】

2016 年 11 月 19 日 (土) 第 5 回実行委員会開催 (反省会・決算報告書作成)

2017 年 1 月 9 日 (日) 第 2 回四役会にて事業報告・決算報告書の等の提出

2017 年 2 月 5 日 (日) 第 2 回理事会にて事業報告・決算報告書の等の提出

議案第 2 号 2016年度決算報告（案）

別紙 8 参照

議案第 3 号 2016年度監査報告（案）

別紙 9 参照

議案第 4 号 2017年度事業計画（案）

1 一般活動計画

2017年 5月27日（土）18:30～21:00 第1回四役会 MIRAIAGE0 会議室
2017年 7月22日（土）17:30～20:00 第1回理事会埼玉県民活動総合センター第4会議室
2017年 9月 2日（土）17:30～20:00 定期総会 埼玉県民活動総合センター307セミナー室
2018年 1月 8日（月）18:30～21:00 第2回四役会（予定）
2018年 2月17日（土）17:30～20:00 第2回理事会（予定）
2018年 3月14日（水） 第32期卒業生 同窓会入会式（予定）

*理事会・4役会・入会式については、諸事情により日程・時間の変更をすることがあります。
おおむね1か月前をめどに改めてお知らせいたします。

2 委員会活動計画

2.1 会報誌編集委員会

同窓会活動、OBOG の活躍およびイベントの告知など、情報発信を目的として会報誌を発行する。
2017 年度も引き続き年 1 回（夏）発行し、全正会員に配付することとしたい。（配布対象については、卒業後 11 年目以降の正会員にも継続して配布したい。定期的に会報誌を届けることにより、同窓会活動に興味を持ってもらい、同窓会活動に積極的に参加してもらうよう促すことを目的とする。卒業後 10 年間に限定していた頃に比べて 2012 年度以降、名簿の更新依頼が増えていることから一定の効果が認められる。）

同窓会 30 周年記念事業を経て、周知のツールとしても会報誌を活用するべきであると考えている。

会計報告では、継続送付会費の返還について 104 名の意思が確認できていない。全員への返還（または寄付）が終わるまでは会報誌上にお知らせを記載する予定なので、今年度も掲載予定。

継続的懸念事項としては、年間に約 800 人正会員が増加することから、印刷・送付については年度ごとに検討を続ける必要があると考える。毎年の予算を圧迫し、同窓会内の預金の利用が必要な事態になる場合は、印刷及び全員送付は困難になるものと考えられるので、名簿維持管理委員会及びウェブサイト維持管理委員会と連携し、常に会員数の増減に注意して状況に対応できるようにする。印刷・送付に代わる全員配布方法も継続して模索したい。

収入についても、ページ数を増やして広告スペースを増やし、広告収入を増やすべきだという意見や、広告収入を一切やめてもよいのではという意見など、様々でているので検討していきたいと思う。将来的な制作費や郵送資金を確保するために「Inajin 基金」（仮）などを検討したい。

2017 年度は昨年度より増加する発行部数となる予定であり、コストの上昇が懸念されるのでしっかりと関係各位と交渉し予算内に収まるようにする。別紙 10 参照

また、今期より活動範囲を広げるため会報誌編集委員会の名称を広報委員会と改称することを提案する。

2.2 会員名簿維持管理委員会

2017年3月に卒業し、新たに同窓会の正会員に加わる31期生約800名を会員名簿に追加する。

正会員からの申し出により登録情報の変更を行うとともに、必要に応じてクラス会や部活動等における会合の案内を取り次ぐ。

2.3 ウェブサイト維持管理委員会

同窓会活動報告をウェブサイトに掲載する。その他、以下の取り組みを行う。

- ・ 四役・委員会専用メールアドレスの更新
- ・ 四役および理事メーリングリストの更新
- ・ グーグルアナリティクスを使ったウェブサイトアクセスの集計
- ・ 各書類のウェブ活用推進 ※Google スプレッドシート (Google のエクセルに該当)
- ・ 無料ウェブサービス活用の検討
- ・ ウェブサイト上の広告の再検討
- ・ ウェブサイト維持管理委員会の事業見直し

2.4 ホームカミングパーティ運営委員会

21 期生対象のホームカミングパーティーを実施する。また、「未来へのハガキ事業」による活動を計画する。[別紙 11](#)参照

2.5 先輩と夢を語ろう実行委員会

伊奈学園を卒業し、社会の中で活躍している方々に在校生とお話をしていただき後輩たちの進路に役立ててもらうことを目的として、PTA および後援会の協力のもとに講演会を実施する。開催日は2017年11月を予定。[別紙12](#)参照

なお、開催にあたっては、同窓会ウェブサイト講師募集の掲載を行い、同窓会正会員の中から広く講師を募集する。

2.6 年次活動推進委員会

議決機関である理事会の充足と各年次間の交流の活性化を促す。その他、以下の取り組みを行う。

- ・ 理事名簿の登録管理
- ・ 理事会開催案内および理事の出欠確認
- ・ 2018年3月に卒業する32期の新入理事に対する同窓会活動の説明会の開催 ([別紙13](#)参照)

理事会に出席してもらうためには、まずは同窓会活動に理解を深めてもらう必要があるため、新入理事を対象とした説明会を開催する。

開催日は新入理事の出席できる人数が多い日とし、2018年3月の同窓会入会式で勧誘および日程調整を行う。なお、同窓会理事としての役割を担ってもらうことから、新入理事には同窓会「理事」の肩書の名刺を配布する。

なお、2016年度予算から以下の見直しを行い、年次活動推進事業費の見直しを提案する。

- ・ 名刺代および飲食代の消費税率8%部分の増額 (2016 年度は消費税を見込んでいなかった)
- ・ 四役全員の参加を見込んでいなかったが、全員参加しても賄えるように飲食代・交通費を9

名→11名分に増額

- ・今年度の開催実績から、交通費の一人当たりの単価を1,000円→1,500円に増額

(費用見積り)

項目	2017年度予算	(2016年度予算)	増減
名刺代@2,400×6名+消費税	16,000円	14,400円	1,600円
飲食代@2,000×17名+消費税	37,000円	30,000円	7,000円
交通費@1,500×17名	26,000円	15,000円	11,000円
雑費	1,000円	600円	400円
計	80,000円	60,000円	20,000円

2.7 いなじん交流推進委員会

卒業生同士の交流を目的として、「いなじんたまり Bar」を開催する。

- ・複数回の開催を目指し内容を工夫する。
- ・参加人数を増やし、多世代の交流を活発にさせる。

開催内容の工夫

1. 毎回興味が湧くテーマを設けて、付加価値をつけていく。
2. 委員会のメンバー内で役割分担をして、効率よく入念な準備ができるようにする。
3. 参加者は名簿にして、プロフィールを作成し、話しかけやすい環境をつくる。

別紙14参照

2.8 会則改正検討委員会

名簿登録情報の扱い（同窓会名簿登録変更申請「登録情報の扱いについて〈詳細はこちら〉」に掲載）等、これまでの内規の整備を進める。同窓会運営組織の再整備を検討する。別紙15参照

議案第5号 2017年度予算計画（案）

2016年9月4日（日）の総会で承認された予算について、以下の項目を変更する。修正後の予算計画は別紙16のとおり。

- ・会報誌継続購読料繰入収入について、2016年度決算を踏まえ、特別会計の残額に修正した。
- ・年次活動支援事業費について、理事説明会の開催計画の見直しを踏まえ、必要経費分に修正した。
- ・会報誌継続購読返金（過年度分）について、2016年度決算を踏まえ、特別会計の残額から返金に充当する分に修正した。
- ・前期繰越収支差額の修正を受け、予備費に差額を計上した。
- ・2016年度決算を踏まえ、前期繰越収支差額を修正した。

修正前		修正後	
I 収入の部		I 収入の部	
4. 会報誌継続購読料繰入収入	509,627	4. 会報誌継続購読料繰入収入	503,195
II 支出の部		II 支出の部	
2. 事業費		2. 事業費	
年次活動支援事業費	60,000	年次活動支援事業費	80,000
会報誌継続購読返金（過年度分）	496,627	会報誌継続購読返金（過年度分）	483,195
3. 予備費		3. 予備費	
	0		2,500,919
前期繰越収支差額	0	前期繰越収支差額	3,630,919

議案第6号 2018年度事業計画（案）

1 一般活動計画

- 2018年6月 第1回四役会
- 2018年7月 第1回理事会
- 2018年9月 定期総会
- 2019年1月 第2回四役会
- 2019年2月 第2回理事会
- 2019年3月 第33期卒業生 同窓会入会式

2 委員会活動計画

2.1 （仮称）広報委員会

2.1.1 会報誌の編集・発行

同窓会活動、OBOGの活躍およびイベントの告知など、情報発信を目的として会報誌を発行する。2018年度も引き続き年1回（夏）発行し、全正会員に配付することとしたい。（配布対象については、卒業後11年目以降の正会員にも継続して配布したい。定期的に会報誌を届けることにより、同窓会活動に興味を持ってもらい、同窓会活動に積極的に参加してもらうよう促すことを目的とする。卒業後10年間に限定していた頃に比べて2012年度以降、名簿の更新依頼が増えていることから一定の効果が認められる。）

会計報告では、継続送付会費の返還について104名（2016年度末時点）の意思が確認できていない。全員への返還（または寄付）が終わるまでは会報誌上にお知らせを記載する予定なので、今年度も掲載予定。

懸念事項としては、年間に約800人正会員が増加することから、印刷・送付については年度ごとに検討を続ける必要があると考える。毎年の予算を圧迫し、同窓会内の預金の利用が必要な事態になる場合は、印刷及び全員送付は困難になるものと考えられるので、名簿維持管理委員会及びウェブサイト維持管理委員会と連携し、常に会員数の増減に注意して状況に対応できるようにする。印刷・送付に代わる全員配布方法も模索したい。

収入についても、ページ数を増やして広告スペースを増やし、広告収入を増やすべきだという意見や、広告収入を一切やめてもよいのではという意見など、様々でているので検討していきたいと思う。将来的な制作費や郵送資金を確保するために「Inajin 基金」（仮）などを検討、運用したい。

2018年度は昨年度を少し上回る発行数となる予定であるが、予算内に収まるよう調整する。

2.1.2 ウェブサイトの維持・管理

- ・同窓会活動報告をウェブサイトに掲載する。
- ・前年度のウェブサイト訪問者数を Google アナリティクスを使って集計し、報告する。
- ・四役や理事が任意で同窓会活動などをウェブサイトに掲載できるよう、マニュアル作成などを行う。
- ・ina-doso.net の各メールアドレス・メーリングリストの更新

2.2 卒業生同士の交流

卒業生同士の交流を目的として、「いなじんたまり Bar」を開催する。

委員会のメンバーを増強し、演奏会などの企画を交えた新しいスタイルで参加者を増やす努力をする。大型のイベントの検討を開始する。

2.3 会員名簿維持管理委員会

2018年3月に卒業し、新たに同窓会の正会員に加わる32期生約800名を会員名簿に追加する。

正会員からの申し出により登録情報の変更を行うとともに、必要に応じてクラス会や部活動等における会合の案内を取り次ぐ。

2.4 ホームカミングパーティ運営委員会

22期生対象のホームカミングパーティーを実施する。また、「未来へのハガキ事業」による活動を計画する。

2.5 先輩と夢を語ろう実行委員会

伊奈学園を卒業し、社会の中で活躍している方々に在校生とお話をしていただき後輩たちの進路に役立ててもらうことを目的として、PTA および後援会の協力のもとに講演会を実施する。開催日は2018年11月を予定。

なお、開催にあたっては、同窓会ウェブサイト講師募集の掲載を行い、同窓会正会員の中から広く講師を募集する。

2.6 年次活動推進委員会

- ・理事名簿の登録管理を行う。
- ・理事会開催案内および理事の出欠確認を行う。
- ・新入理事に対する同窓会活動の説明会を開催する。

2.7 会則改正検討委員会

名簿登録情報の扱い（同窓会名簿登録変更申請「登録情報の扱いについて〈詳細はこちら〉」に掲載）等、これまでの内規の整備を進める。

議案第7号 2018年度予算計画（案）

2017年度予算から以下の項目を変更する。[別紙17](#)参照

- ・会報誌等印刷費および会報誌通信費について、卒業生追加に伴う送付先の増分を見込んだ。

2017年度予算（案）	2018年度予算（案）
Ⅱ 支出の部	Ⅱ 支出の部
2. 事業費	2. 事業費
会報誌等印刷費 750,000	会報誌等印刷費 750,000
会報誌通信費 1,730,000	会報誌通信費 1,730,000

○その他報告事項〔いなほ基金の廃止について〕

2016年9月4日（日）に行われた総会にて承認されたいなほ基金の廃止について報告する。同口座が2016年10月31日（月）休眠口座に確定し、休眠口座管理手数料1,296円が発生した。同口座残高1,061円となっており、残高不足により預金残高を休眠口座管理手数料の一部としたうえで、同口座の解約となった。

伊奈学園同窓会 2017 年度役員人事（案）

（★印以外は 2016 年度定期総会にて承認済み）

役 職	氏 名	年次等	担 当
会 長	<small>いしかわ たけし</small> 石川 剛	8 期	
副 会 長	<small>たなか けんいち</small> 田中 健一	4 期	名簿維持管理委員会
専門委員長	<small>じょうぐち あつひろ</small> 城口 敦弘	4 期	会則改正検討委員会
専門委員長	<small>むらまつ たけし</small> 村松 猛	4 期	同窓会 30 周年記念事業実行委員会
専門委員長	<small>かとう あゆむ</small> 加藤 歩	10 期	ウェブサイト維持管理委員会
専門委員長	<small>はやさか たくのり</small> 早坂 拓紀	13 期	会報誌編集委員会
専門委員長	★ <small>ひじり</small> 松澤 聖	21 期	ホームカミングパーティ運営委員会
専門委員長	<small>はまの たくや</small> 濱野 拓也	24 期	先輩と夢を語ろう実行委員会
専門委員長	★ <small>やまもと よしひこ</small> 山本 良彦	20 期	年次活動推進委員会
<small>しょき</small> 書記	★ <small>ふじわら たまき</small> 藤原 環	29 期	いなじんたまり BAR 実行委員長
理 事	(別紙参照)		
監 事	<small>きくち のりお</small> 菊地 則夫	1 期	
監 事	<small>ごとう まさひろ</small> 後藤 昌弘	1 期	
会 計	<small>もりした りょうすけ</small> 森下 凌介	24 期	
顧 問	<small>よしおか ひでき</small> 吉岡 秀樹	現学校長	
顧 問	<small>はら まさゆき</small> 原 雅之	1 期	
顧 問	<small>かねこ けいいち</small> 金子 桂一	3 期	

伊奈学園同窓会2018年度役員人事(案)

役 職	氏 名	年次	担 当
会 長	<small>イシカワ タケン</small> 石川 剛	8期	
副会長	<small>タナカ ケンイチ</small> 田中 健一	4期	総務担当
副会長	<small>ハヤサカ タクノリ</small> 早坂 拓紀	13期	広報担当
副会長	<small>ヤマモト ヨシヒコ</small> 山本 良彦	20期	いなじん交流担当
委員長(総務部)	<small>マエシマ ヒロミ</small> 前島 弘美	14期	名簿管理委員会
委員長(総務部)	未定		会議運営委員会
委員長(総務部)	<small>ジョウグチ アツヒロ</small> 城口 敦弘	4期	会則改正検討委員会
委員長(広報部)	<small>ムラマツ タケン</small> 村松 猛	4期	会報誌制作委員会
委員長(広報部)	<small>カウ アユム</small> 加藤 歩	10期	Webサイト運営委員会
委員長(広報部)	<small>ハヤサカ タクノリ</small> 早坂 拓紀	13期	(兼任)Inajin発行基金運営委員会
委員長(交流部)	<small>ハマノ タクヤ</small> 濱野 拓也	24期	先輩と夢を語ろう実行委員会
委員長(交流部)	<small>マツザワ ヒジリ</small> 松澤 聖	21期	HCP運営委員会
委員長(交流部)	<small>フジワラ タマキ</small> 藤原 環	29期	いなじん交流推進委員会
委員長(交流部)	<small>ヤマモト ヨシヒコ</small> 山本 良彦	20期	(兼任)年次活動推進委員会
特別委員会	<small>イシカワ タケン</small> 石川 剛	8期	(兼任)記念事業実行委員会
理 事	本紙理事名簿参照		
監 事	<small>キクチ ノリオ</small> 菊地 則夫	1期	
監 事	<small>ゴトウ マサ ヒロ</small> 後藤 昌弘	1期	
会 計	<small>モリシタ リョウスケ</small> 森下 陵介	24期	
会計補佐	未定		
顧 問	<small>ヨシオカ ヒデキ</small> 吉岡 秀樹		伊奈学園総合高等学校現校長
顧 問	<small>ハラ マサユキ</small> 原 雅之	1期	元3代目会長
顧 問	<small>カネコ ケイチ</small> 金子 桂一	3期	元2代目会長

埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会 理事名簿

2017/3/31現在

No.	年次	氏名 (敬称略)	登録
1	1期 1	青木 かおり	●
2	1期 2	長野 啓江	●
3	1期 3	針谷 信二	●
4	2期 1	大崎 哲司	●
5	2期 2	川窪 葉子	●
6	2期 3	中根 一幸	●
7	3期 1	氏家 健司	●
8	3期 2	駒井 香子	●
9	3期 3	小室 雅成	
10	3期 4	武井 洋人	●
11	4期 1	永井 愛	●
12	4期 2	藤 裕之	●
13	5期 1	岡部 忠亮	○
14	5期 2	北野 真	●
15	6期 1	菊池 孝一	●
16	7期 1	乾 理	●
17	7期 2	大塚 一慶	
18	7期 3	箱田 卓也	●
19	8期 1	菅原 文仁	●
20	9期 1	岩崎 一彦	●
21	9期 2	高橋 彰宏	○
22	10期 1	石松 恒	
23	10期 2	野川 太樹	
24	10期 3	矢部 雅志	●
25	11期 1	新井 兼	●
26	11期 2	越智 浩一	●
27	11期 3	佐藤 千恵美	●
28	11期 4	鹿野 智孔	
29	13期 1	伊藤 靖剛	○
30	14期 1	佐野 大輔	●
31	15期 1	前島 沙織	○
32	17期 1	石川 佳央里	
33	18期 1	開 真紀	●
34	19期 1	小林 香	○
35	19期 2	鈴木 信博	○
36	21期 1	奥山 宏美	
37	21期 2	野本 麻恵	
38	22期 1	坂井 望	●
39	23期 1	山田 篤寛	
40	24期 1	藤間 朱美	
41	24期 2	濱田 祐輔	
42	24期 3	山田 暢史	○
43	24期 4	八幡 佑里	
44	25期 1	薄木 翔子	
45	25期 2	大槻 早	○
46	25期 3	坂上 弥生	●
47	25期 4	佐野 模哉	●
48	25期 5	菅原 美咲	○
49	26期 1	北澤 拓夢	
50	26期 2	小谷野 愛巳	●

No.	年次	氏名 (敬称略)	登録
51	26期 3	斉藤 淳	●
52	26期 4	田中 喬祐	●
53	26期 5	二村 亜里沙	●
54	27期 1	郷田 光希	
55	27期 2	濱野 ひと美	
56	27期 3	森 亮樹	
57	28期 1	梅村 勇斗	○
58	28期 2	関口 真史	
59	28期 3	中久保 まり子	●
60	29期 1	井野 志保	●
61	29期 2	大久保 将利	●
62	29期 3	大山口 梨乃	●
63	29期 4	大鷲 芹奈	●
64	29期 5	椎名 有明乃	●
65	29期 6	野口 真也	●
66	29期 7	藤原 環	●
67	30期 1	伊藤 駿	●
68	30期 2	鄭 世任	●
69	30期 3	橋野 正樹	●
70	30期 4	谷津 有紗	●
71	31期 1	長井 恵	●
72	31期 2	永塚 健悟	●
73			
74			
75			
76			
77			
78			
79			
80			
81			
82			
83			
84			
85			
86			
87			
88			
89			
90			
91			
92			
93			
94			
95			
96			
97			
98			
99			
100			

●名簿登録あり：44人、○メールアドレスのみ登録あり：10人、登録なし：18人